



## Purple Ribbon Project

～暴力のないまち・かわさきへ～

恋人から、配偶者から、家族から、日常的にこのような暴力を受けている方はいませんか？

- ✓ 身体的な暴力
- ✓ 精神的な嫌がらせや脅迫
- ✓ 性的な行為の強要



33.2%\*

\*結婚したことのある女性の約3分の1が、配偶者から何らかの暴力を受けたことがあります。(データ出典：内閣府男女共同参画局「男女間における暴力に関する調査」平成21年3月)

Scrum21 10th Anniversary



川崎市男女共同参画センターは2009年9月で開館10周年を迎えました。〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口2-20-1 TEL 044-813-0808 FAX 044-813-0864 URL http://www.scrum21.or.jp/

↑ 点線「」で切り取り、「」を「」として利用下さい。(関連情報はP6)

## NEWS クリップ

### 図書の特集コーナー スタート!

(4階 調査研究・情報提供室)

すくらむ21の4階にある「調査研究・情報提供室」には、調査研究のための作業スペースだけでなく、パソコンコーナー、ビデオライブラリー、図書コーナーが設けられています。「調査研究・情報提供室」という名にふさわしい部屋にしたいと考え、順次、整備を進めて参りました。その一環として、9月からは文字通りの「情報提供」をしようと、テーマを決めて関連図書を展示する「特集コーナー」を設けました。

この特集コーナーは、すくらむ21の職員が意識向上、スキルアップも兼ねて、交代で特集図書を選定しています。約3週間のサイクルで、男女共同参画に関わりのあるテーマを取り上げていきます。

第1回の特集「カラーリボン運動」に始まり、第2回は「介護・看護」を取り上げました。現在は、第3回特集として「ドメスティック・バイオレンス(DV)」をテーマに展示をしています(展示期間:10月22日～11月11日)。次回は、「女性と貧困」をテーマに11月12日から12月9日まで展示する予定です。

まだ、4階の調査研究・情報提供室に入ったことがないという方は、ぜひこの機会にご利用ください。



### 「女性のための総合相談」のご案内

すくらむ21では「女性のための総合相談」として女性の皆様からの様々なご相談をお受けしています。「女性の悩み相談・キャリア相談」は相談員と一対一で過ごす時間です。たとえば子育て、パートナーや職場での人間関係など、ライフサイクルの中で直面する悩みを抱えた方たちにご利用いただいております。電話でのご相談は、その第一歩です。ご相談内容については、秘密を守ります。迷っている方も、まずお話してみてください。

**電話相談** 悩みを抱えている女性のための電話相談 (匿名でお受けしています)

たとえばこんな方に…  
・いきなり対面で相談するのは勇気がいる。  
・事情があってなかなか外出できない。  
・悩みを他人に話す機会がない。

こころ、からだ、性差別、家族、夫婦、子育て、女性に対する暴力、生き方、人間関係の悩みなどの相談

ハロー・ウィメンズ110番 **044-811-8600**  
【匿名でお受けしています】

相談日	日曜日 12:00～17:00
相談時間	月～木曜日 10:00～15:00
	金曜日 15:00～20:00
	※ 土、祝日および年末年始はお休みです。

なお、聴覚に障がいのある方など、電話でお申込みができない方は FAX(044-813-5872) をご利用ください。

**面接相談** まずはお電話でご予約ください。(相談は無料です)

たとえばこんな方に…  
・対面でじっくり話したい。  
・法律の専門家から具体的なアドバイスが欲しい。  
・自分の将来について話し合いながら、考えたい。

女性の悩み相談・キャリア相談/女性弁護士による法律相談

ハロー・ウィメンズ110番 **044-811-8600**  
【予約受付】

相談日	① 女性の悩み相談・キャリア相談 第1・3木曜日 10:00～12:00 第2木曜日 10:00～14:00
相談時間	② 女性弁護士による法律相談 第1・3木曜日 13:00～16:00

※ 面接相談はいずれも祝日および年末年始はお休みです。



## CONTENTS 目次

特集	私たちの身近に潜む暴力を防止しよう!	
	知っていますか?デートDV .....	2
	女性に対する暴力防止に取り組むグループのご紹介 .....	3
【記事】	● 市政に積極的に参加!すくらむ塾のご紹介 .....	4
	● 11月からの実施予定講座のご案内 .....	5
	● すくらむ21・開館10周年記念事業と第5回すくらむ21まつりのお知らせ ..	6
	● あなたも講師デビュー!市民講師事業の実施レポート .....	7
	● 市民グループと共に地域課題に向き合い、考え、 取組みを促進する協働事業 ―実施レポート― .....	8～9
	● 若者と共に地域や社会の課題を見つめ考える。平成21年度夏季インターンシップ事業 ..	10
	● 著者に聞く!注目書籍のご案内 .....	11

# 私たちの身近に潜む暴力を防止しよう!



【女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク】

## 女性に対する暴力防止に取り組むグループのご紹介

### 特定非営利活動法人 ウィメンズハウス・花みずき

川崎市内で、初の民間女性の駆け込みシェルターを始めて10年が過ぎました。市民活動ならではの小さな拠点から始まり、少しずつ増やし今はサテライト型4箇所での女性の自立に向けたサポートをしています。ステップハウス(中期支援)も活用されています。家族間の暴力や派遣切り等々の行き場の無い女性には安心できる部屋や生活用品の提供をしています。希望者には生活保護などの福祉の相談がスムーズに運ぶように市と協力しながら進めます。心身の不調を訴える人も多く、病院へ受診に行く時の付き添い、アパート探しや、仕事探しの手伝い、離婚の為の弁護士相談等々、自立に向けたあらゆる支援をしています。相談の事業では、ひとりの女性の思いを聴く電話相談や面接を大切に継続しています。この10年余、継続できたことは相談員や支援スタッフが多くの利用者と、支援者に支えられてきたからかと思えます。女性だから我慢をするしかない!とは、考えたくないのですが、妻として、母としての役割を背負い過ぎて、自分を置き去りにしている声を聞くことも多くあります。早めの相談をして欲しいと願っています。

**すくらむ21 委託事業実施のご報告**

**DV関連公開講座「ストップ・無関心 地域でくらす安心感」**  
 日時:2009年10月17日(土)10:30~16:00 内容:意見交換会「女性の安心感、地域の安全感」  
 会場:新百合21ホール 講師:「男と女・すてきな関係 Part2」宝井 琴桜 氏(女性講師再打) 防犯教室「女性の防犯教室」神奈川県・くらし安全指導員

### 特定非営利活動法人 グループ・ビボ

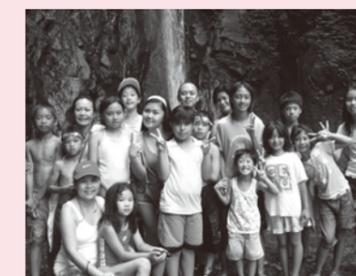
グループ・ビボは、夫やパートナーなどの暴力から逃げたいと思っているDV被害女性や母子、行き場をなくした女性に、安全で安心な場所を提供し、これからの生活を考えていけるように支援しているNPO法人です。2001年の開設以来、これまでこうした直接的な支援に、409件の利用がありました(2009年9月17日現在)。また、講演会を開催する活動も展開しています。今年6月20日、すくらむ21との協働事業「しなやかに、したたかに」を開催し、120人あまりの参加者と一緒に女性の今とこれからの未来について、考えました。12月5日には、すくらむ21の委託講座「見えないDV～モラル・ハラスメント」を開催します。DVは犯罪であるとの認識が広まったことにより身体的暴力が減り、外から見てわかりにくい心への暴力が増えてきていると言われております。興味のある方、ぜひご参加ください。



**すくらむ21 委託事業のご案内**

**DV被害者支援委託講座「見えないDV モラル・ハラスメント」**  
 日時:2009年12月5日(土)14:00~16:00 講師:橋本 智子 氏(弁護士)  
 会場:すくらむ21 多目的室

### カラカサン～移住女性のためのエンパワメントセンター



「カラカサン」は、川崎市幸区に拠点をもち、移住(外国籍)女性と子どもへのエンパワメントを支援する民間団体です。主な活動は、1)移住女性を対象とした相談・カウンセリング、2)DV被害を受けた母子へのフォローアップケア(自立支援)、3)多文化背景をもつ子どもたちへのケア、4)行政などへの提言の4つです。ここ数年は、多文化背景をもつ子どもたちへのケアに力を入れてきました。とりわけDVの目撃など、虐待体験をもつ子どもたちを取り巻く状況は深刻です。相談や訪問カウンセリング、月一回の相互交流活動などの他、子どもたちの支援ニーズを探るための調査にも取り組んでいます。



## 知っていますか?デートDV

### デートDVの実態

ドメスティック・バイオレンス(DV)は、実はおとなだけの問題ではなく、交際中の若い恋人同士の間でも起こっています。今、学校現場や10代の若者の間で「デートDV」への関心が高まっています。相手を殴ったり蹴ったり、相手をバカにしたり、傷つく言葉をあびせたりするなどの暴力は、「デートDV」と呼ばれています。平成19年度の「デートDVについての意識・実態調査」(NPO法人エンパワメントかながわが内閣府の委嘱を受け、横浜市内で実施)によると、高校生・大学生の女性の4人に1人、男性の5~6人に1人が「デートDVの被害を受けたことがある」と答えています。さらに、交際しているカップルでデートDVが起きている割合は、3組に1組。また、全体の約半数が「自分の周囲でデートDVを見聞きした」と答えています。この調査結果から、デートDVは私たちのごく身近なところで起こっていることが浮かんできます。



デートDV予防啓発サイトトップページ

### 心のサインを見逃さないで

例えば、外出すると何度も電話をしてくたり、自分以外の友だちと遊んでいたりすると不機嫌になる...、好きだから独り占めしたい、相手に嫌われたくないという思いも自然なことでしょう。また、周囲の友人などから「それって、愛されていることだよ」という言葉がけも多く、デートDVは、それが暴力であることに振るう側も振られる側も気がつきにくいことがあります。好きな人と一緒にいることは幸せなはずなのに、苦しかったり、悲しかったりしているならば、もしかしたら、それは「デートDV」という暴力にあっている心のサインなのかもしれません。「もしかして、デートDV?」と思った時は、ひとりで悩まないで、まずは信頼できる人に相談して下さい。そして、もしもそんな友だちが皆さんの周りにいたのなら、「あなたは悪くないよ」と伝えたり、そばにいて話をじっくり聴いてあげたりすることが被害にあっている友だちの力になります。こういった友だちの心のサインを見逃さないで下さい。

### 私たち、エンパワメントかながわについて。



エンパワメントかながわでは、そんな暴力のある関係から逃げ出せなくなる前に、暴力に気づきお互いを大切に出来る関係を築いてほしいという思いから「デートDV予防プログラム」を開発しました。このプログラムでは、愛しているから束縛していいということではなく、愛しているからこそ認め合える関係を作りたい...そのために、自分の気持ちに気づき「自分の気持ちを大切にしたいんだよ」ということを伝えています。人と人が暴力のない対等な関係であるために、お互いの気持ちを尊重しあえるコミュニケーションを考えていくことのできるワークショップ形式のプログラムとして、主に高校などで提供しています。また、この他に今年度からかながわボランティア活動推進基金21協働事業として、デートDVの相談電話の開設やネットワーク作りも行なっています。

### 団体概要

特定非営利活動法人エンパワメントかながわ 代表者: 阪口 さゆみ(理事長)  
 住所: 横浜市神奈川区鶴屋町2-9-22-701 Eメール▶ [kanagawa-cap-miracle@isis.ocn.ne.jp](mailto:kanagawa-cap-miracle@isis.ocn.ne.jp)  
 TEL: 045-323-1818 HP▶ <http://www.15.ocn.ne.jp/~empkng/> (団体紹介)  
 FAX: 045-323-1819 デートDV予防啓発サイト▶ <http://1818-dv.org>  
 (電話受付: 月・水・金10時~16時)

暴力のない社会の実現を目指して様々な人権啓発活動を行っているNPOです。神奈川県を中心に、CAP(子どもへの暴力防止)プログラムの提供を柱として、「デートDV予防プログラム」「すきっぷ(子どもの護身法)プログラム」など、様々な人権啓発プログラムを開発、提供しています。

# 市政に積極的に参加! すくらむ塾のご紹介



## すくらむ塾 ~私の声を市政につなげる政策塾~(全11回)



### すくらむ塾って何?

すくらむ塾は、開館初年度、政策・方針決定過程への女性の参画促進を目的に「すくらむ21女性政策塾」としてスタートしました。名称の変更、あるいは男女ともに参加できるようになるなど、かたちを変化させながら今年で10年目を迎える講座です。現在、市民も一緒になって男女共同参画のまち・かわさきをつくっていく、そのために市民のエンパワーメントを後押しすることを狙いとしています。今年度のすくらむ塾は「安心・安全な暮らしづくり、まちづくり」をサブテーマにしています。女性、高齢者、障害者など、そこで生活している住民の目線から、街と暮らしを見つめ直し、見えてきた課題をどのように市政につなげるかを、全11回の講座の中で実践的に学んでいきます。すでに講座はスタートしていますが、途中からの受講も可能です。

**課題の事例**  
 <子育て>  
 <介護>  
 <DV>  
 <虐待>  
 <災害>  
 <バリアフリー>  
 など



### “私”の声を市政に!

- 生活上で課題が見つかったとき、どこに、どのように表明すればいいの? ▶ **市民活動をしている方と話してみよう!**
- パブリックコメントって何のこと? どのように使われるの? ▶ **市の担当者に聞いてみよう!**
- 住民の目線で考えるってどんなこと? ▶ **事例を用いたワークショップで体験してみよう!**
- 選挙に行っているだけじゃダメなの? ▶ **専門家に市民参画の意義を教えてください!**
- 審議会ってどんな人が、どんなふうに行っているの? ▶ **傍聴に行ってみよう!**



### すくらむ塾公開講座 第1弾!

11月21日(土) 14:00~17:00

講師 若林直子氏  
 (有限会社生活環境工房あくと 代表取締役)  
 講演+ワークショップ



「安心・安全なまちづくり  
 ~大地震時にも協力し合えるまちをつくらう!~」

### すくらむ塾公開講座 第2弾!

2010年  
 1月16日(土) 13:00~16:30

講師 粉川一郎氏  
 (武蔵大学社会学部 准教授)  
 講演+グループワーク



「持続可能なまちをつくるための  
 市民参画」

公開講座だけのご参加も可能です。

### 平成21年度 すくらむ塾スケジュール

Scrum Juku Schedule...

回数	日付	時間	内容
第1回	10月 7日(水)	10~11時 30分	すくらむ塾の概要
第2回	10月 21日(水)	10~12時	私たちの暮らし、まちは安心・安全?!—課題を整理しよう
第3回	10月 28日(水)	10~12時	パブリックコメントの出し方、使われ方を知ろう!
第4回	11月 4日(水)	10~12時	自分の課題発表—話し合う力を磨こう!
第5回	11月 16日(月)	10~12時	政策提言の場や方法を理解しよう ●委員の仕事を教えてください! ●市議会、区民会議、審議会の傍聴
第6回	11月 21日(土)	14~17時	《公開講座》「安心・安全なまちづくり~大地震時にも協力し合えるまちをつくらう~」 講師:若林直子氏(有限会社生活環境工房あくと 代表取締役)
第7回	12月 16日(水)	10~12時	委員会に入らなくても地域課題を解決する手法って? ●市民活動の実例に学ぼう! ●協働事業について学ぼう!
第8回	1月 16日(土)	14~17時	《公開講座》「持続可能なまちをつくるための市民参画」 講師:粉川一郎氏(武蔵大学社会学部 准教授)
第9回	1月 27日(水)	10~12時	市民ネットワークづくりをしよう!—OG/OB交流会
第10回	2月 10日(水)	10~12時	自分の課題を解決する方法をレポートしよう!
第11回	2月下旬~3月上旬	時間未定	成果発表会/交流会

## 11月からの実施予定講座のご案内

### 館長と語る会

●11月28日(土) 14時~16時 (テーマ) 「すくらむ21の過去-現在-未来」  
 ●12月12日(土) 14時~16時 (テーマ) 「川崎市の男女共同参画をめぐる現状と課題」

分類部分の参照: ◆協働事業、○市民講師事業

日付	分類	講座名	講師(特定の講師による講座でない場合は、「—」にて表示)
11/5(木)		子育てママのポジティブ再就職	青山 紘巳氏 (南エムケープロデュース代表・カウンセラー)
11/7(土)		ぐるっと川崎☆創業者のための店舗ツアー	—
11/9(月)	○	英語でスクラップブック	Dee Green 氏(スクラップブック作家、英語スクール運営、写真家)
11/12(木)		東洋医学で冬を乗り越えよう!ほかにほか冷え性対策	菅田 かなえ氏 (鍼灸師・柔道整復師)
11/14(土)	◆	女性差別撤廃条約30年を学ぶ	杉井 静子氏 (弁護士) [川崎の男女共同社会をすすめる会、かながわ女性会議川崎、ウーマンズ・アイ]
11/15(日)	◆	男の家事探検隊 お部屋も心もすっきり 手早く簡単な収納整理術	西岡 麻里子氏 (女性建築技術者の会&家具店主)
11/20(金),12/11(金)	○	すぐに役立つ!!コミュニケーションのつぼ (全2回講座)	石田 智子氏 (NLP コーチ)
11/20(金)		男女共同参画時事セミナー②子育てから考える新しい地域づくり	—
11/21(土)	◆	女性起業家ビジネスサロン③業種別、起業準備にかかるお金の話!	竹内 幸次氏 (中小企業診断士)
11/21(土)		すくらむ塾公開講座①「大地震時にも協力し合えるまちをつくらう!」	若林 直子氏 (有限会社生活環境工房あくと代表取締役)
11/24(火)		親子でスキントッチ	菅田 かなえ氏 (鍼灸師・東京スキントッチ会会員)
11/26(木), 27(金)		就労応援フェア	—
11/28(土)		シングルマザーセミナー 子育てママの家計術	大矢 さよ子氏 (NPO 法人しんぐるまざーず・ふぉーらむ理事、社会保険労務士、CFP、産業カウンセラー、キャリアコンサルタント)
12/5(土)		男女共同参画時事セミナー③「格差社会と女性・子どもの貧困」	阿部 彩氏 (国立社会保障・人口問題研究所)
12/6(日)	◆	男の料理塾②「男のパーティー食をテーマとした料理」	市原 由貴子氏 (栄養士、料理研究家) [食の安全・安心行動提起実行グループ Uzumeki]
12/10(木)		しなやかからだバレエ塾	宮川 圭子氏 (ベテル・クリエイティブ・モダン・バレエ・ダンス主宰)
12/22(火)		ママのための骨盤トレーニング&ストレッチ	新井 喜美子氏 (運動インストラクター)
1/16(土)		(女性起業家向け)無料相談会	上野 可南子氏 (中小企業診断士)、近藤 有希子氏 (税理士)
1/16(土)	◆	女性起業家ビジネスサロン④ さあ、スタートラインに立とう!起業プランを作成/再確認する	Dream's Scrum
1/16(土)		すくらむ塾公開講座②「持続可能なまちをつくるための市民参画」	粉川 一郎氏 (武蔵大学社会学部准教授)
1/22(金),2/12(金)	○	フラワーエッセンスで楽しくゆとりの子育て講座(全2回講座)	田中 美知代氏 (フラワーエッセンスプラクティショナー、ワーカーズコレクティブハートランド講師)
1/23(土),30(土)		アサーショントレーニングセミナー(全2回講座)	園田 雅代氏 (創価大学大学院教授)
1/24(日)		男女で違う葉のさき方(仮)	上野 光一氏 (千葉大学大学院薬学部薬学研究室 高齢者薬理学研究室)
1/31(日),2/7(日)	○	誰でもわかるブログ入門 (全2回講座)	竹波 哲司氏 (㈱バンブーエイブ代表取締役)
2/21(日)	◆	ワークシェアリング、どこが違うEU型 vs 日本型 ヨーロッパ先進例を学び、ディーセントワークを考える	浅倉 むつ子氏 (早稲田大学法科大学院教授) [川崎の男女共同社会をすすめる会、かながわ女性会議川崎、ウーマンズ・アイ]
2/21(日)		笑い筋トレ	—
2/21(日)		女性起業家ミニ見本市	—
3/6(土)		(女性起業家向け)無料相談会	加藤 幸子氏 (中小企業診断士)、足立 めぐみ氏 (税理士)
3/6(土),13(土)		女性起業家アクションセミナー(2日間)	女性コンサルタントネットエルズ (中小企業診断士)
3/11(木)		自分を見つめるコラージュ塾	—

## 定期開催の講座

すくらむ21では、定期開催している講座もございます。詳細につきましては、当センターのホームページが携帯サイト、メールマガジンを確認いただくか、お電話でも対応いたしますので、お気軽にご連絡下さい。

<p>●再就職のための個別キャリア相談</p> <p>キャリアの整理から採用試験の準備まで、様々なステップに応じた無料相談を受けられます。</p> <p>講師 秋山 秀子氏 (キャリアカウンセラー、社会保険労務士)</p> <p>開催日 11/13, 20, 12/11, 18 2010年 1/15, 29, 2/12, 26, 3/12, 26</p>	<p>●親子向けセミナー(参加費1,000円)</p> <p>「親子でスキントッチ」か、「ママのための骨盤トレーニング&amp;ストレッチ」のいずれかを開催します。詳細はセンターにお問合せ下さい。</p> <p>開催日 2010年 3/9・3/23</p>	<p>●広報スキルアップ個別レッスン(1回500円)</p> <p>画像編集から表計算、プレスリリースの書き方まで、個別の課題解決をサポートします。</p> <p>講師 長澤 元章氏 (広報アドバイザー)、センター職員</p> <p>開催日 11/21 2010年 1/13・3/6</p>
<p>●タックスカフェ(参加費500円)</p> <p>「皆で話そう皆の悩み、そして探そう解決・ヒント」。異世代、異業種、男女間で仕事や生活について気軽に話し合うトークサロンです。</p> <p>開催日 11/28 2010年 3/13</p>	<p>●子育てほっとサロン</p> <p>乳幼児連れ親子のためのフリースペースとして、子どもの遊び場や親同士の交流として開催しています。(子育てネットワークとNPO法人ままとんキッズが共同開催)</p> <p>開催日 11/5, 19, 12/3, 17 2010年 1/7, 21, 2/4, 18, 3/4, 18</p>	<p>●かわさきそだち野菜市</p> <p>地産地消やフードマイレージを小さくする観点から、多摩川の恩恵を受けた川崎産のとれたて野菜を販売しています。(協働事業として実施)</p> <p>開催日 11/19・12/17 2010年 1/21・2/21</p>



# 川崎市男女共同参画センター 開館10周年記念事業

## パープルリボンプロジェクト始動!

川崎市男女共同参画センターは、おかげさまで2009(平成21)年9月に開館10周年を迎えました。これを記念して、当センターは今後さらに市民の皆様と「すくらむ」を組んでいきたいという思いのもと、「パープルリボン・プロジェクト」を展開して参ります。

パープルリボン・プロジェクトは、ドメスティック・バイオレンス(DV)をはじめとする個人間の暴力根絶を目指すリボン運動で、1994年にアメリカで始まりました。今では世界的な広がりを見せ、40カ国以上で展開されています。

当センターでは、多くの方にパープルリボン・プロジェクトを知っていただけるように、パープルリボンデザインした「しおり」を作成しました。当センターが「ドメスティック・バイオレンス防止月間」としている11月より、市内行政施設のほか、書店、図書館などにご協力をいただき、設置・配布をしております。

日本でもDVという言葉はある程度知られるようになってきましたが、被害者へのサポートを充実させ、DV根絶にむけた活動をさらに続けていくことが必要です。日頃の生活のなかで、ぜひ、しおりをご利用ください。

Purple Ribbon Project

巻末にあるしおりを  
切り取って  
お使いいただけます!



### DV被害者の方への支援物資を募集しています。

川崎市男女共同参画センターでは、「女性に対する暴力をなくす運動」に連動する形でDV被害者の自立支援のために物資を募集いたします。

募集期間：2009(平成21)年

11月9日(月)から12月25日(金)17:00まで

受付場所：川崎市男女共同参画センター(愛称：すくらむ21)

受付時間：9:00～19:00

#### 募集物品

- 衣類：(タオル、シーツ、部屋着、カーテンなど)
- 薬：(湿布薬、風邪薬など)
- 消耗品：(洗剤、石けん、食器、生理用品、鉛筆、ノート、トイレトペーパーなど)  
▶衣類、薬、消耗品は全て新品のみ受付いたします。
- 食料品：(乾麺、パスタ、レトルト食品、即席ラーメン、缶詰、お米など)  
▶賞味期限が2010年以降のもので未開封のものに限ります。
- 電化製品：(電気ポット、炊飯器、ドライヤー、トーストのみ)※中古品も可。

(注意事項)上記以外のものは一切お受けできません。電化製品は上記4点以外のものはお受けできません。受付にお持ちいただいてもその場で返却させていただきますのであらかじめご了承ください。

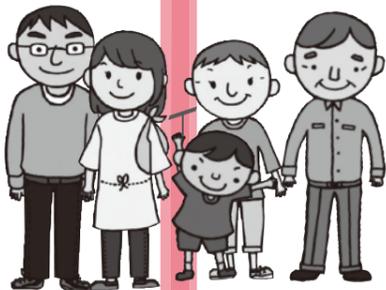
すくらむ祭

## 第5回すくらむ21まつりのお知らせ

### 3 2010年2/21(日) つのお祭りが同日開催

今年度の第5回すくらむ21まつりは、大山街道活性化推進協議会主催の「大山街道フェスタ」、川崎市生活文化会館(愛称：てくのかわさき)主催の「てくのまつり」と同日開催いたします。

3つの会場それぞれが、最寄の駅から徒歩10分圏内!3つの会場をつなぐスタンプラリーや各会場の特色である催しが盛りだくさん!当日は溝の口駅界隈がお祭り一色となります。皆さまお誘い合わせの上、ぜひこの日は高津区溝の口へお出かけ下さい!



## あなたも講師デビュー! 市民講師事業の実施レポート

「市民講師事業」とは、市民の方に能力や技術をいかして講師としてご活躍いただく事業です。すくらむ21が開館した1999年以後、現在までの10年間に延べ126名の方が市民講師としてデビューされています。毎年、10名程度4月頃に募集をしておりますので、ご関心のある方は当センターのホームページをご確認ください。このページでは、実際に講師としてデビューされた二人の方から、ご感想をいただきましたのでご紹介いたします。

1

### 水彩コミュニケーション～思い出の写真をぬり絵感覚で水彩画に!～

9月3日(木)・10日(木) [2回連続講座] 講師:笠尾 小枝子氏(水彩コミュニケーター)



私は自己表現する機会を作ることとした、NPO法人クリエイティブスマイルで水彩コミュニケーターとして活動しています。今まで公共機関等の依頼で講習を行ってききましたが、川崎に住んで10年、地元で何か出来ないかと考え、当NPO独自の技術を使った「写真から制作した、ぬり絵感覚で描ける『水彩画下絵』を使って街を描く」活動を少しずつ行っていました。

より多くの方と描く楽しさを共有できたらと考え、市民講師に応募しました。すくらむの方と相談しながらチラシ作成や、事前打ち合わせなど、楽しく講座の準備ができ、また、受講者の中から講座終了後も続けたいとおっしゃってくださるグループも出てきて、今後の活動の励みになりました。

2

### 言葉に頼りすぎない異文化コミュニケーション術

外国語が苦手でも外国人との交流が楽しめる方法

10月3日(土) 講師:ロー 紀子氏(異文化マーケティングリサーチャー、ライター)

私はライターであり、講師は今回が初仕事。講座のテーマは15年以上追いかけてきたものですが、エッセイと講座では随分と異なっていました。

講座担当者の方と打合せをする中で、当初の講座案が「自分の伝えたいこと」に偏っていたことに気付いたり、参加者目線で講座内容を練り直したり、受講者が、自分の想定よりも広い年齢層であったため、例文や体験談を変更する等の微調整もしました。

当日は、うなずいたり、メモしたり等、熱心に聞いてくださる方が多く、情報を受け取る側のタイムリーな反応に、ライター業では得られない、講師の難しさとおもしろさを同時に学んだ貴重な体験となりました。

コンテンツを盛り込みすぎたことでピンぼけしてしまった点や時間配分のミス等、反省点も多いのですが、講座終了後の参加者の方のアンケートをまとめた報告書を読み、頂いたご意見や、自らの反省点をもとに、自分の講座を育てていきたいと思えます。



### 実施済講座のご紹介

平成21年度も、さまざまな分野の専門知識や技能をお持ちの市民の方が、本事業を通じて活躍をされました。バラエティー豊かな講座はいつも多くの参加者が集まる人気講座になっています。あなたも自分の経験や趣味・特技を活かして講師デビューしてみませんか?

分野	講座名	講師名	実施日
シニア・その他	あきらめないで!! 尿モレは予防・治療ができる!	山口 好枝氏	7月 7日(火)
技術・技能・芸能	水彩コミュニケーション 思い出の写真をぬり絵感覚で水彩画に!	笠尾 小枝子氏	9月 3日(木) 9月10日(木)
コミュニケーション	コミュニケーションスキルアップアサーティブトレーニング講座-私もOK あなたもOK-	松本 貴子氏	9月18日(金) 9月25日(金)
キャリア支援	やりたいこと探し塾 ～自分を知って自己実現しよう～	山田 容子氏	10月 2日(金) 10月23日(金)
コミュニケーション	言葉に頼りすぎない異文化コミュニケーション術 外国語が苦手でも外国人との交流が楽しめる方法	ロー 紀子氏	10月 3日(土)
その他	簡単メイクでになりたい自分を手に入れる! メイクで無言の自己紹介!!	森田 藍氏	10月18日(日)

講座の実施レポートは、すくらむ21ホームページでも掲載する予定です。

# みんなで考えよう!人間らしく、 生き、働き、暮らす ワーク・ライフ・バランス社会

## 「第1回<暮らす>ワーク・ライフ・バランスを実現する 川崎の男女共同参画政策・最新事情」

実施団体: 川崎の男女共同社会をすすめる会、かながわ女性会議川崎、ウーマンズ・アイ  
日 時: 平成21年9月12日(土) 13時半~16時  
会 場: 川崎市男女共同参画センター(愛称:すくらむ21) 4階 多目的室  
司 会: 安藤 八重子氏(元ラジオ日本アナウンサー)  
発表者: 清田 美弥子氏(川崎市 市民・こども局 人権・男女共同参画室 主幹)  
発表者: 鈴木 悦子(川崎市男女共同参画センター 館長)



「第2期川崎市男女平等推進行動計画〜かわさき☆かがやきプラン〜」は、すくらむ21で配布しております。また、行動計画の要点をまとめた「概要版」をすくらむ21をはじめ区役所、市民館、図書館などで配布しております。

今年4月から「川崎市男女平等推進行動計画〜かわさき☆かがやきプラン〜」は第2期に入り、川崎市の政策に市民の願いはどのように盛り込まれ具体化されていくのか、川崎の男女平等施策を推進する拠点である「川崎市男女共同参画センター」はどのような取組みをしていくのかについて、市民と行政と一緒に考え、意見交換ができる場として講座を企画実施しました。

はじめに、清田美弥子氏(川崎市 市民・こども局 人権・男女共同参画室 主幹)から、「第2期川崎市男女平等推進行動計画〜かわさき☆かがやきプラン〜」について第2期の柱立て、具体的施策の特徴について以下のように説明がありました。

第1期行動計画との相違点の特徴として、5つの柱を4つにしました。特に「女性の人権の確立」を1番目の柱とし、配偶者暴力(DV)の被害者支援施策を中心にしています。また、第2の柱は「仕事と暮らしへの支援」として子育てを支える環境の充実等の取り組みに力を入れており、他の柱の「学習機会と情報の提供」「推進体制の充実」のどれも重要です。さらに女性管理職の割合も少しずつですが、上昇してきており、審議会等委員への女性の参加促進に向けてすくらむ21の主催事業である「すくらむ塾」の卒業生等に市民委員として応募してほしいと考えています。

また、館長の鈴木からは川崎市男女共同参画センターのこれまでの取り組みと今後の方向性について以下のように説明をしました。

具体的に川崎市男女共同参画センターでは、第2期川崎市男女平等推進行動計画の柱の1番目の「女性の人権の確立」をさらに推進していくため、平成21年度から新たに「時事セミナー」として、女性の現状を見つめ、貧困と格差の問題、介護の問題など社会情勢を焦点化した講座を開催しています。さらに、リストラ等で就業に困難を抱えている方々へのキャリア相談の拡充や市内全域の相談員研修の実施などに力を入れています。また、情報提供事業については、4Fのライブラリーにて月ごとのテーマ別書籍紹介事業を開始しました。今後は、市民活動団体と連携をすることで、男女共同参画社会の実現に向けて「テーマ別読書サロン」等の事業を検討しており、多くの市民活動団体・グループに協力をいただきたいと思います。

以上の情報提供を踏まえ、参加者それぞれが現在直面している男女共同参画に関する問題や、市民から見てどのような取組みが進んでいて、何が進んでいないのか、市民が今望んでいることは何かを参加者全員が確認しあいました。参加者から出た意見を以下に抜粋して紹介します。

幼稚園、保育園のママ友たちと話していると、「うちは男の子だから…」「うちは女の子だから…」という親たちが多い。生まれた時から性別役割分業的な意識を植え付けられてしまっているため、親の意識も変えていかなければいけないのではないか。

約350人の生徒を集め、デートDVのロールプレイを開催した。女性の役を男性が演じたりと、様々な形でのロールプレイを行なった結果、アンケートには「これがデートDVだとは思わなかった」等の意見があり、とても評判がよかった。その評判を受け、県内の高校でもデートDVのロールプレイを開催。これからも小・中・高校にどんどん働きかけて、こういった活動をしていきたいと考えているので、行政にも協力してほしい。

情報提供室の整備についていろいろ取り組まれているようで、よかった。ただ、たくさんの企業が加盟している「すくらむネット21」で具体的な話を協議する場をもっともらいていただきたい。

企業や大学など具体的にどのような内容の講座なのか、どのように男女共同参画の基本的なところを話を持っていくのかとどうも気になる。

参加者からは以上のような意見が出され、時に真剣に時に冗談を交えながら、お互いが感じているまたは抱えている様々な問題について、意見交換ができた有意義な時間になりました。

## 今後の予定 みんなで考えよう!人間らしく、生き、働き、暮らす ワーク・ライフ・バランス社会

- 11/14 第2回<生きる>「女性差別撤廃条約30周年を学ぶ」講師: 杉井 静子氏(弁護士)
- 2/21 第3回<働く>「ワークシェアリング、どこが違うEU型vs日本型 ヨーロッパ先進例を学び、ディーセントワークを考える」講師: 浅倉 むつ子氏(早稲田大学法科大学院教授)

### 男の家事探検隊

## 苦手を克服! 職人に学ぶ上手なアイロンのかけ方

協働事業実施団体 食の安心・安全行動提起・実行グループ Uzumaki

- 日時: 平成21年9月27日(日) 14時~16時
- 会場: 川崎市男女共同参画センター(愛称:すくらむ21) 4階 多目的室
- 講師: 渡部 五郎氏(渡辺クリーニング店主 元住吉ブレイメン通り商店街)

女性の社会参画の応援、男性の地域活動、家事参画を促進するため、「男の家事探検隊」と題して、男性を対象にした連続講座を開催しました。第1回目は「苦手を克服! 職人に学ぶ上手なアイロンのかけ方」として、元住吉ブレイメン通り商店街 渡辺クリーニング店主の渡部五郎氏を講師に迎え、初心者でも簡単にシャツにアイロンをかけられる2つのコツや6つの手順をレクチャーしていただきました。

当日は、まず渡部氏がプロのアイロン掛けの技を披露。参加者の皆さんは1人1人真剣にプロの技に見入っていました。次にいよいよ自分のシャツにアイロンを掛けていきます。実習が始まると講師への質問が飛び交い、参加者同士でアドバイスをしながらかつ、楽しみながらやる人、真剣な顔で一心不乱にやっている人や、恐る恐る丁寧にやる人など様々。キレイにたたためた自分のシャツをみて満足そうに「僕の作品です。」と笑顔を見せ、とても充実した時間となりました。

次回予告 第2回「お部屋も心もスッキリ 手早く簡単な収納整理術」は11月15日に開催いたします。



家事参画のきっかけに



継続することが大切。

## 若者と共に地域や社会の課題を見つめ考える。

- ◆時期：平成21年8月18日(火)～31日(月)(10日間)
- ◆対象：9大学14名(大学2～4年生)

インターンシップ事業は、4年目を迎え、年間を通じた事業となっています!



### ホームタウン川崎 ブリッジインタビュー

インターンシップという業務体験が一般的ですが、すくらむ21では学生の視点から地域を見つめるきっかけとして『地域の先輩職業人訪問ブリッジインタビュー』を昨年度から実施しています。

2年目となる今年度は「高津区まちづくり協議会」の協力も得て、市民活動に取組む元氣な職業人や起業家、地元の事業所にインタビューを行ないました。

今年度のすくらむ21まつり(2010年2月21日開催)では、このインタビューを通して、より地域に根差した企画を考えています!!ご期待下さい!



人とつながり、地域貢献を大切に  
KANTOモータースクール  
教習部 課長 松田 隆 様



ココデ暮らそう 地域の交流カフェ  
NPO法人コスモス コミュニティカフェ ココデ  
理事長 横山 典子 様



動物と飼い主に安心を  
地域の皆さまに根付いた動物病院  
ルート動物病院  
院長 韓 宇 様



まちづくりから高津区を元気にする!  
高津区まちづくり協議会  
会長 吉田 知敬 様



一度の出会いをさらなる出会いへ  
和食料理屋「花籠」  
店主 安達 教 様



人とつながりを感じ地域に根差した農業を  
農業者・町会長  
森 幸男 様



お客様に憩える空間を  
Restaurant bar ミント  
店主 松岡 知恵子 様



人は1人だけでは生きていけない  
自立支援の橋渡し  
NPO法人 ピアたちばな  
事務局長 田中 一昭 様



今よりも美しい川崎へ  
かわさきかえるプロジェクト  
代表 伊中 悦子 様



子どもも大人もキラキラ 「仲良しコンサート」  
ソプラノ歌手 桜井 純恵 様

#### 他3団体

- NPO法人 たすけあい だんだん  
佐野 敏子 様、亀ヶ谷 良子 様
- NPO法人 すまいるスキップこども塾  
代表 前田 香奈 様
- 高津区市民健康の森を育てる会  
副会長 ホタル部会長 徳武 道雄 様

#### すくらむ21まつり・インターンシップ生企画 すくらむを組んで地域を元気に!ミニFMにチャレンジ!

1日だけのミニFM。今年の夏季インターンシップ生が中心となって、すくらむ21まつり当日にミニFM局を開きます。地域の課題に取り組む市民活動(まちづくり、子育て、男女共同参画など)や起業家の方たちへのインタビューを通じて、関わり手のエンパワメントを促進するネットワークづくりにつなげていきます。



## 著者に聞く! 注目書籍のご案内

田中 俊之氏 著

『男性学の新展開』(青弓社 税込1,680円 2009年12月発行予定)

みなさんは男性学をご存じですか? 日本では1980年代後半以降に、女性学の影響を受けて議論が開始された新しい学問です。女性差別が根強く残る日本社会で、家事・育児にたいする女性の負担の重さは相変わらずです。社会的に高いとされる地位には男性ばかりという状況も変わりません。こうした現状をふまれば、「女性問題」の解決を目指す女性学の必要性は疑う余地もありません。「女性問題」がまだまだ山積みの中で、男性学はどのような役割を果たしているのでしょうか。

男性学は、男性が男性だから抱えてしまう「男性問題」をあつかっています。一例をあげれば、働きすぎは「男性問題」の典型です。過労死や過労自殺に加えて、近年では精神的な疾患の増加が指摘されるほどの「社会問題」になっています。男性の働き方の見直しによって、利益を得るのは男性だけではありません。男性が仕事中心の生活を変えることは、女性の家事・育児の負担を軽減し、さらなる社会進出を目指す上で不可欠の要素なのです。つまり、「女性問題」と「男性問題」は表裏一体の関係になっているので、片方だけを解決することはできません。男性学は「男性問題」の探求を通じて女性と男性の対等な関係性について考えていく、そんな知恵を提供するための学問です。

本書では男性学の歴史や理論といった学術的な内容をわかりやすく解説しています。また、具体的な事例研究として、地域や家庭での男性の居場所の問題、アニメやゲームを嗜好することによって偏見にさらされているオタク差別、そして、未婚化・晩婚化社会の行方といったテーマを取り上げています。いずれも男性学の視点から論じていますから、これまでにない斬新な切り口になっているはずです。本書は男性学の入門書として活用することもできますし、これまでの議論に飽き足らない目の肥えた読者の方にも満足していただける内容になっていると思います。



#### 【著者紹介】

田中俊之(たなかとしゆき)博士(社会学)。専門領域は社会学、男性学。学習院大学ほか非常勤講師。著作に、『ソシオロジカル・スタディーズ』(世界思想社・共著)、『揺らぐ性・変わる医療』(明石書店・共著)、『ジェンダーと交差する身体』(明石書店・共著)などがある。

### 『ダイバーシティ——生きる力を学ぶ物語』

山口一男著 2008年7月発行 東洋経済新報社 1,800円(税抜)

本書にはファンタジーと教育劇の2つの物語が収められており、社会学者である著者は、これらの物語をとらえてダイバーシティとは何であり、ダイバーシティがあるとはどのようなことを描いている。

1つ目の物語は、「六つボタンのミナとカズの魔法使い」というファンタジーである。この物語では、現実社会に即して理解することがなかなか難しい社会科学の考え方が、主人公の女の子ミナが関門をくぐり抜ける場面のなかで具体的に描かれている。また、この物語を通してダイバーシティとは何かという点も描かれており、それはミナと魔法使いのカズとの対話のなかで次のように語られる。「……人は、ひとりひとりが違うからこそ、同じような人が集まってもできないことを力を合わせて成し遂げられる」。

2つ目の物語は、アメリカの大学で「日本社会論」を教える日本人の大学教師と、さまざまな出自や個性をもった学生たちが、ときに教師が示唆する航路を辿りながら、自ら考え、批評的精神をもって議論することによって、授業というひとつの豊かな舞台を織りなす教育劇である。第一幕ではイソップ物語「ライオンと鼠」の日本版とアメリカ版を、第二幕ではそれを現代日本版と現代アメリカ版にアレンジしたものが、この教育劇の題材となっている。

物語の終盤、著者自身をモデルとする「ヤマグチ教授」が「この授業はみなで作る1つの舞台劇みたいなもの」と話そうように、私たちが生きる社会もまた様々な演者によって作られる「舞台劇みたいなもの」ではないだろうか。今日、あまり見られなくなってしまった生き生きとした授業が成り立っているのは、登場する人物がそれぞれにもっている個性をいかに発揮しているからであろう。まさにこれこそ、ダイバーシティが切り開く社会の姿である。

文責:尾形泰伸(川崎市男女共同参画センター職員)



#### 【著者紹介】

山口一男(やまぐちかずお)博士。シカゴ大学ハンナ・ホルボーン・グレイ記念特別社会学教授。経済産業研究所(RIETI)客員研究員。著作に『論争 日本のワーク・ライフ・バランス』(樋口美雄氏との共著)など。

→ 点線「」で取り囲む「」の活用(「」の活用)を利用下さい。(関連情報はP6)

#### パープリーボンプロジェクトとは?

ドメスティック・バイオレンス(DV)をはじめ、個人間の暴力や虐待の撲滅、防止を目指すリボン運動。アメリカの小さな町でプロジェクトが動き出し、現在では国際的なネットワークへと発展しています。

#### ハローウィメンズ110番

044-811-8600

(匿名でお受付けています。無料の面接相談もありますので、お電話でお申込下さい。)

日曜 12:00～17:00  
月～木曜 10:00～15:00  
金曜 15:00～20:00

#### その他の相談機関のご紹介

◎県配偶者暴力相談支援センター  
▼かながわ女性センター窓口

0466-27-9799

火～日曜 9:00～12:00、13:00～17:00  
ただし、木曜は12時まで(祝日のみ)

▼かながわ県民センター窓口

045-313-0745

月～金曜 9:00～21:00(祝日の営業はお休み)

◎女性への暴力相談 週末ホットライン

045-451-0740

土・日及び祝日の営業 17:00～21:00

●すくらむ21 携帯サイトはこちらから →

www.scrum21.or.jp/m/



主催：川崎市男女共同参画センター(愛称：すくらむ21)  
後援：神奈川県立かながわ女性センター  
カラカサン 一歩女性のためのエンパワメントセンター  
NPO法人 ワメンズハウス花みずき  
NPO法人 エンパワメントかながわ  
NPO法人 グループ・ピポ  
協賛：神奈川県 警察本部 生活安全総務課